



認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報



大森 海苔のふるさと館 ニュース60号



新年の挨拶

海苔のふるさと会

理事長
中村 博



新年あけましておめでとうございます。
昨年9月に海苔のふるさと会の理事長を拝命いたしました、中村博でございます。

会員の皆様をはじめ多くの関係者の方々には、海苔のふるさと館ならびに会へのご理解、ご尽力をいただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。甚だ微力ではございますが、鳴嶋享郎前理事長の後を受け継ぎ、ふるさと館ならびに会の更なる発展のために皆様のお力添えをいただきながら専心努力してまいり所存です。今後ともご協力賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

昨年はふるさと館に隣接します大森ふるさと浜辺公園にレストハウスとスポーツ施設、船着場が新設されました。ふるさと館を含めて公園の魅力が増した一年だったのではないのでしょうか。

ふるさと館では、夏に企画展「海の生き物イラスト展」鈴木勝久作品展」を開催しました。鈴木勝久氏の作品は多くの図鑑、図録等に掲載されており、皆様も目にすることがあるかもしれません。原画も今回初めて出展していただき、多くの方がこの作品展を目的に来館されました。

また、昨年8月には大森海苔親善大使に大森出身のヴォーカリスト鈴木雅之氏が就任しました。本年の4月には開館十周年を迎えます。注目を浴びる機会が多くありますので、これを機にふるさと館の更なる充実に努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



貴船堀の海苔船(昭和38年1月1日撮影)

開催中

企画展
「海苔養殖の一年
昭和の古写真より」
会期：3月18日（日）まで
時間：9:00～17:00<入館無料>



去年はこんなニュースがありました！

— 本年もよろしくお祝い申し上げます —



一年間で10万人

平成28年度の来館者数が111,267人となり、開館以来初めて一年間で10万人を超えました。また、8月には80万人目の来館者の方に記念品を贈呈しました。

3月 公園に新施設オープン

大森ふるさとの浜辺公園に、ビーチスポーツができる大森東水辺広場がオープンしました。同時に休憩や着替えができるレストハウス、水辺の交通のための船着場もオープンし、浜辺の利用がますます便利になりました。

6~7月 東京湾連携スタンプラリー

当館は、東京湾再生官民連携フォーラムの東京湾の窓プロジェクトチームで、東京湾沿岸の施設の連携と利用の促進に取り組んでいます。その一環として、「東京湾・公園めぐりスタンプラリー」を行いました。

8月 大森海苔親善大使

当館において、大森本場乾海苔問屋協同組合がヴォーカリスト鈴木雅之氏を大森海苔親善大使に任命する任命式が行われました。鈴木氏の祖父は元海苔生産者で、子どものころ海苔の船に乗せてもらい、海苔に親しんで育ったそうです。

通年 外部のイベントに参加・協力

* 館のPR活動 *

東京湾環境学習フォーラム (浦安市)
Satoyama & Satoumi Movement (幕張メッセ)
東京湾シンポジウム (横浜大さん橋ホール)
高校生環境サミット (つばさ総合高校)

* 発表 *

相模民俗学会例会 (当館)
アジア湿地シンポジウム (佐賀市)

* 出張事業 *

エコフェスタワンダーランドにて貝がらで飾りづくり (高畑小学校)
東京港野鳥公園フェスティバル及び里地里山フェスティバルにて貝がらで飾りづくり (東京港野鳥公園)

* 協力 *

日本財団海と日本プロジェクトのコースターづくり
大森西地区ふる浜まつりの海苔つけ体験
日本環境教育フォーラムのまち歩き
大田観光協会の大田海苔さんぽ ほか多数

9月 ハーブのサシェづくり

新規イベントとして、3階の天空ガーデンで育てているラベンダーなどのハーブを使って、ハーブのサシェ (匂い袋) づくりを行いました。

7~11月 海の生き物イラスト展

夏休みに合わせて企画展「海の生き物イラスト展 鈴木勝久作品展」を開催しました。初公開の原画も展示され、今にも泳ぎだしそうな精巧さに感嘆の声が多く聞かれ、多数の方が来場しました。



認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会会報「大森海苔のふるさと館ニュース」60号

平成30年1月1日発行
編集・発行 認定特定非営利活動法人 海苔のふるさと会
連絡先 東京都大田区
平和の森公園2番2号
TEL 03-5471-0333
FAX 03-5471-0347

海苔のふるさと会 会員募集中!!

海苔のふるさと館をより良い施設にするために、ご協力いただける方を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。